



# 資料編

---

## 資-1 策定体制

### 1. 策定市民会議の設置要綱

#### 小松島市緑の基本計画策定市民会議設置要綱

##### (設置)

第1条 都市緑地法（昭和48年法律第72号）第4条第1項の規定に基づき、本市の緑地の保全及び緑化の推進に関する基本計画（以下「緑の基本計画」という。）を策定するため、小松島市緑の基本計画策定市民会議（以下「策定市民会議」という。）を設置する。

##### (所掌事務)

第2条 策定市民会議は、次に掲げる事項について総合的な検討を行うものとする。

- (1) 緑地の保全及び緑化の目標に関すること。
- (2) 緑地の保全及び緑化の推進のための施策に関すること。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、緑の基本計画に関すること。

##### (組織)

第3条 策定市民会議は、委員15人以内とし、次に掲げる者により構成し、市長が委嘱する。

- (1) 学識経験者
- (2) 各種団体の代表者
- (3) 関係行政機関の職員
- (4) 前3号に掲げる者のほか市長が必要と認めるもの

##### (任期)

第4条 委員の任期は、委嘱の日から緑の基本計画の策定が完了する日までとする。

2 委員が欠けたときは、前条各号の区分により補充することができる。

##### (委員長等)

第5条 策定市民会議に会長及び副会長を各1人置く。

- 2 会長は委員の互選により選出し、副会長は会長が指名する。
- 3 会長は策定市民会議を代表し、策定市民会議を統括する。
- 4 副会長は会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときはその職務を代理する。

##### (会議)

第6条 策定市民会議の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集する。

- 2 会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。
- 3 委員は、事故その他やむを得ない事由により会議に出席できないときは、あらかじめ会長の承諾を得て代理人を出席させることができる。
- 4 会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させることができる。

(庶務)

第7条 策定市民会議に関する庶務は、都市計画担当課において処理する。

(雑則)

第8条 この要綱に定めるもののほか、策定市民会議の運営に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

- 1 この要綱は、平成27年6月1日から施行する。
- 2 この要綱の施行後初めて開かれる会議については、第6条第1項の規定にかかわらず市長が招集する。

## 2. 策定経過

年 月 日	内 容
平成 27 年 1 月 ~ 5 月	現況調査（公園・緑地等の現況調査及び分析調査）
平成 27 年 6 月 30 日	第 1 回小松島市緑の基本計画策定市民会議 議題：緑の基本計画の概要、市の緑の現況、市の緑の課題、 市民アンケート調査
平成 27 年 8 月 11 日 ~ 8 月 26 日	市民アンケート調査（16 歳以上の市民 2,000 人を対象） 2,000 票のうち有効回収数 572 票（有効回収率 28.6%）
平成 28 年 2 月 1 日	第 2 回小松島市緑の基本計画策定市民会議 議題：課題と現況のまとめ、基本理念・基本方針等、 公園等の維持管理の現状
平成 28 年 3 月 23 日	第 3 回小松島市緑の基本計画策定市民会議 議題：目標の設定、計画推進のための施策
平成 28 年 5 月 31 日	第 4 回小松島市緑の基本計画策定市民会議 議題：地域別方針、策定市民会議案
平成 28 年 7 月 5 日 ~ 7 月 25 日	案の公告・縦覧 案に対する意見募集
平成 28 年 11 月	公表

## 資-2 市民アンケート調査について

### 1. アンケート調査概要

#### (1) 調査目的

小松島市緑の基本計画策定にあたり、市内のみどりの現状や課題、今後のみどりの保全と緑化の推進の方向性等を検討する目的で市民アンケート調査を実施しました。

#### (2) 調査の概要

対象者	16歳以上の市民から無作為に抽出
対象人数	2,000人
調査方法	アンケート調査票を郵送で配布し、回収
調査期間	平成27年8月11日～平成27年8月26日 但し、平成27年9月7日までに回収した調査票も反映しています。

#### (3) 回収数

配布数	2,000 票
回収数	573 票
白票	1 票
有効回収数	572 票
有効回収率	28.6 %

#### (4) 取りまとめ方法

- 単数回答（選択肢の中から1つだけ回答する）に複数回答が含まれていた場合は、判断できないため集計に複数回答を反映しました。よって、回答割合が100%より大きくなっています。
- 自由記述回答は、同じ種別・内容ごとに取りまとめました。
- 白票は、無回答となっているため、有効回答数から除外しました。
- 小数点以下第二位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

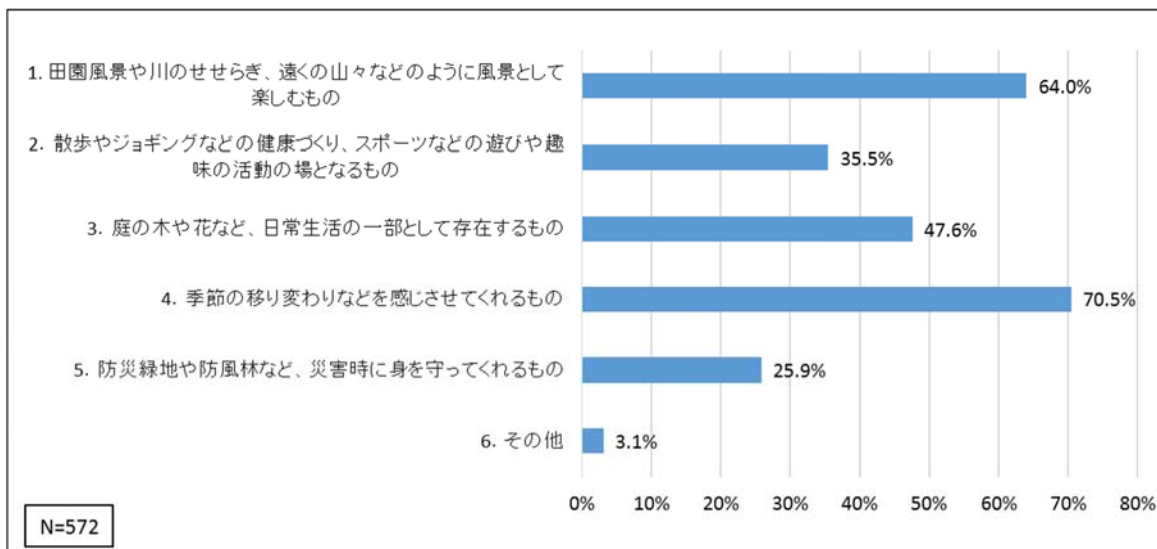
## 2. 調査結果

### 1 みどりについて

あなたにとって《みどり》とは、どのようなものですか。（複数回答可）

選択肢	集計	割合 %
1. 田園風景や川のせせらぎ、遠くの山々などのように風景として楽しむもの	366	64.0%
2. 散歩やジョギングなどの健康づくり、スポーツなどの遊びや趣味の活動の場となるもの	203	35.5%
3. 庭の木や花など、日常生活の一部として存在するもの	272	47.6%
4. 季節の移り変わりなどを感じさせてくれるもの	403	70.5%
5. 防災緑地や防風林など、災害時に身を守ってくれるもの	148	25.9%
6. その他	18	3.1%

※有効回答数572に対する割合を示す

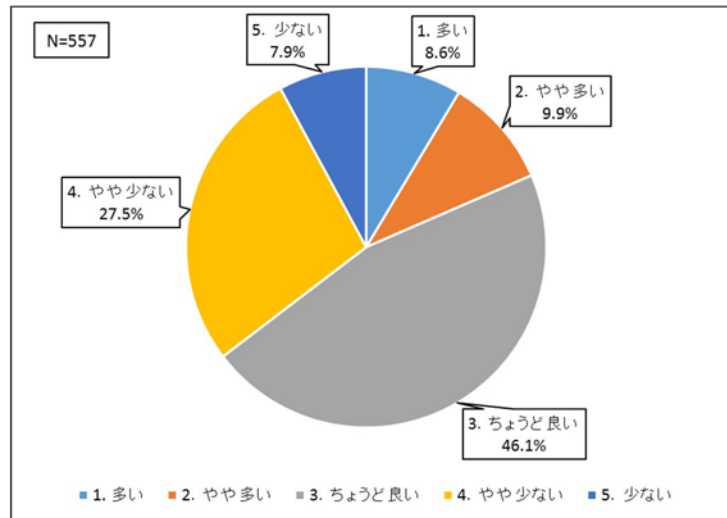


みどりとは、どのようなものかについて「季節の移り変わりなどを感じさせてくれるもの」が70.5%、「田園風景や川のせせらぎ、遠くの山々などのように風景として楽しむもの」が64.0%となりました。

## 2 小松島市のみどりについて

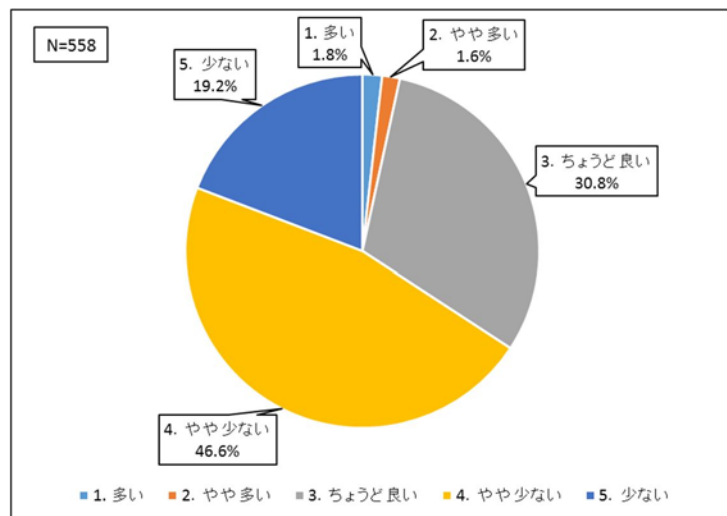
①小松島市全体の《みどり》の量について、どのような印象をお持ちですか。

選択肢	集計	割合 %
1. 多い	48	8.6%
2. やや多い	55	9.9%
3. ちょうど良い	257	46.1%
4. やや少ない	153	27.5%
5. 少ない	44	7.9%
合計	557	100.0%



②まちなか（市街地）の《みどり》の量について、どのような印象をお持ちですか。

選択肢	集計	割合 %
1. 多い	10	1.8%
2. やや多い	9	1.6%
3. ちょうど良い	172	30.8%
4. やや少ない	260	46.6%
5. 少ない	107	19.2%
合計	558	100.0%



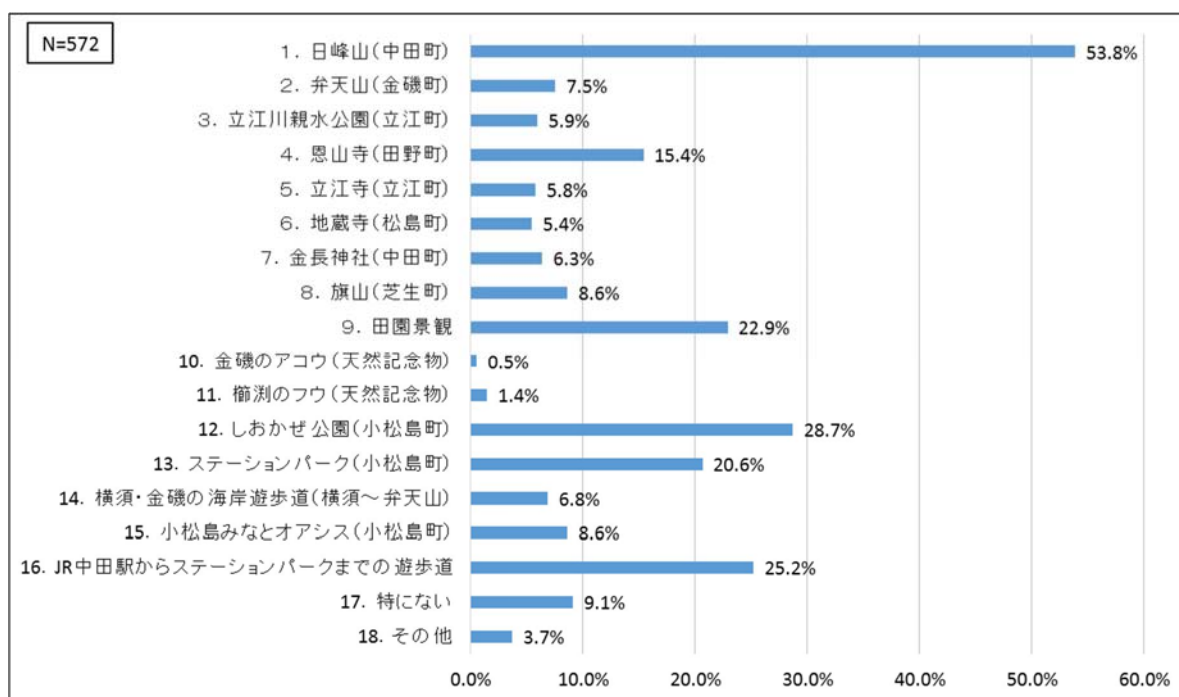
小松島市全体のみどりの量について、「多い・やや多い」が18.5%、「ちょうど良い」が46.1%、「やや少ない・少ない」が35.4%となりました。

それに対して、まちなか（市街地）のみどりの量について、「多い・やや多い」の割合が3.4%、「ちょうど良い」の割合が30.8%、「やや少ない・少ない」の割合が65.8%となりました。

③小松島市の《みどり》や景観で気に入っている場所は、どこですか。（3つまで回答可）

選択肢	集計	割合 %
1. 日峰山（中田町）	308	53.8%
2. 弁天山（金磯町）	43	7.5%
3. 立江川親水公園（立江町）	34	5.9%
4. 恩山寺（田野町）	88	15.4%
5. 立江寺（立江町）	33	5.8%
6. 地藏寺（松島町）	31	5.4%
7. 金長神社（中田町）	36	6.3%
8. 旗山（芝生町）	49	8.6%
9. 田園景観	131	22.9%
10. 金磯のアコウ（天然記念物）	3	0.5%
11. 榊のフウ（天然記念物）	8	1.4%
12. しおかぜ公園（小松島町）	164	28.7%
13. ステーションパーク（小松島町）	118	20.6%
14. 横須・金磯の海岸遊歩道（横須～弁天山）	39	6.8%
15. 小松島みなとオアシス（小松島町）	49	8.6%
16. JR中田駅からステーションパークまでの遊歩道	144	25.2%
17. 特にない	52	9.1%
18. その他	21	3.7%

※有効回答数572に対する割合を示す

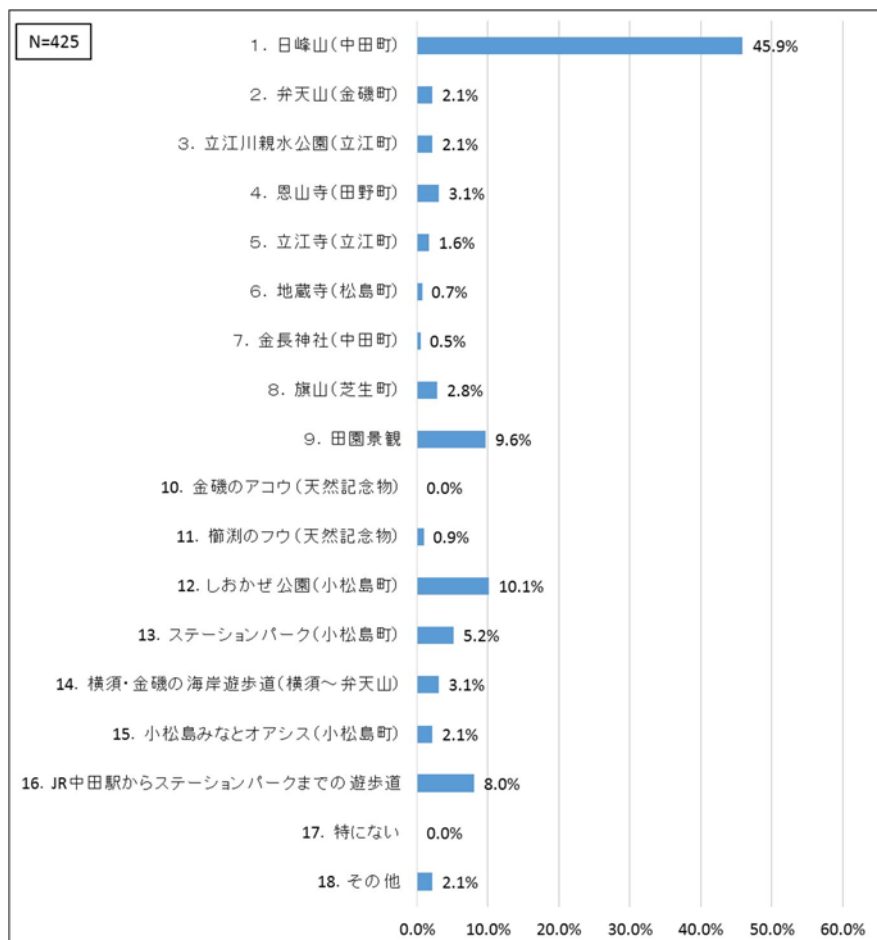


小松島市のみどりや景観で気に入っている場所について、「日峰山（中田町）」が53.8%、次いで「しおかぜ公園（小松島町）」が28.7%、「JR中田駅からステーションパークまでの遊歩道」が25.2%となりました。

④ ③で選んだ中で、1番気に入っている場所はどこですか。また、それはどこから見た景観が気に入っていますか。(1つだけ選んでください)

◇ 一番気に入っている場所の番号をご記入ください

選択肢	集計	割合 %
1. 日峰山(中田町)	195	45.9%
2. 弁天山(金磯町)	9	2.1%
3. 立江川親水公園(立江町)	9	2.1%
4. 恩山寺(田野町)	13	3.1%
5. 立江寺(立江町)	7	1.6%
6. 地藏寺(松島町)	3	0.7%
7. 金長神社(中田町)	2	0.5%
8. 旗山(芝生町)	12	2.8%
9. 田園景観	41	9.6%
10. 金磯のアコウ(天然記念物)	0	0.0%
11. 櫛淵のフウ(天然記念物)	4	0.9%
12. しおかぜ公園(小松島町)	43	10.1%
13. ステーションパーク(小松島町)	22	5.2%
14. 横須・金磯の海岸遊歩道(横須～弁天山)	13	3.1%
15. 小松島みなとオアシス(小松島町)	9	2.1%
16. JR中田駅からステーションパークまでの遊歩道	34	8.0%
17. 特にない	0	0.0%
18. その他	9	2.1%
合計	425	100.0%



◇ それはどこから見た景観ですか

1. 日峰山（中田町）	
山頂、山頂からの眺め（海・市内全域）	117
自宅	13
山道・山腹	11
市内全域	10
日赤	6
港	5
橋	3
バイパス	3
日峰通	2
小松島市総合グラウンド	2
神社	3
その他	20
合計	195

2. 弁天山（金磯町）	
山頂・登山途中からの景色	4
海岸から見た景色	2
弁天山の遊歩道から海を見る	1
洞窟より出たところ	1
その他	1
合計	9

3. 立江川親水公園（立江町）	
公園内	4
道	3
その他	2
合計	9

4. 恩山寺（田野町）	
自宅	2
桜	2
境内	3
寺の裏山	1
山の上	1
恩山寺から南を見た景観	1
その他	3
合計	13

5. 立江寺（立江町）	
入口・門	3
お参りに行って	1
ぼたんやしだれ桜	1
階段の上へ登った所	1
立江駅の裏の水田地帯から	1
合計	7

6. 地藏寺（松島町）	
境内	2
中田通りより見た風景	1
合計	3

7. 金長神社（中田町）	
さくらの風景	2
合計	2

8. 旗山（芝生町）	
国道55号バイパスから見た風景	7
頂上	2
西の山側	1
自宅	1
旗山から少し離れて見上げた所	1
合計	12

9. 田園景観	
国道55号バイパスから見た風景	12
自宅	7
普段の生活（通勤や散歩）	5
芝生町（芝生川等）	5
立江町	2
田浦町	2
和田津開町	1
金磯町	1
坂野町の遠景に江ノ島の松を見る	1
ため池	1
勝浦川沿いの土手	1
田んぼ道	1
日峰山	1
その他	1
合計	41

11. 櫛淵のフウ（天然記念物）	
目の前、近くから	2
その他	2
合計	4

12. しおかぜ公園（小松島町）	
公園の入口	4
海・港側	9
公園内	10
公園内から港・海を見る	5
橋	3
駐車場	2
ココロ広場	1
日峰山	1
まわり	1
ミリカホール	1
その他	6
合計	43

13. ステーションパーク（小松島町）	
遊歩道、日赤側	6
パーク内	12
入口	2
日峰山	1
その他	1
合計	22

14. 横須・金磯の海岸遊歩道（横須～弁天山）	
横須町	3
遊歩道などを歩いて	6
弁天山	2
自宅	1
小松島港湾	1
合計	13

15. 小松島みなとオアシス（小松島町）	
港・海を見る（ウッドデッキから等）	8
道路	1
合計	9

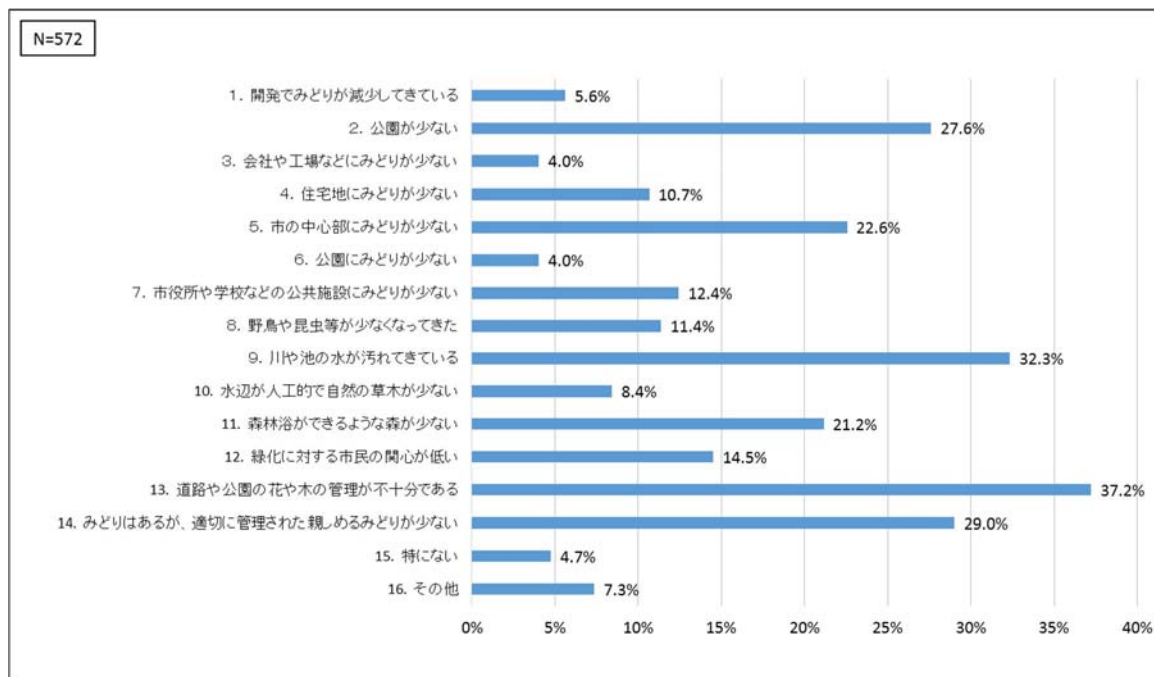
16. JR中田駅からステーションパークまでの遊歩道	
ステーションパーク・日赤から	9
中田駅から	3
実際に歩いてみて（桜並木など）	19
日峰山	1
汽車の窓	1
その他	1
合計	34

18. その他	
勝浦沿いの土手から勝浦町方面の山側の景観	1
バイパス下流の潜水橋より下流	1
<small>55号線から入ったところの田んぼ。線路のほうにむかう細い道。</small>	1
自分の畑から	1
自宅	1
山道を歩いている中での全体の景色	1
道をはさんで南北にまっすぐ広がる田園風景	1
<small>大林町中村より観る 勝浦上勝方面の山々と立江の田園</small>	1
<small>あいさい広場へ行く坂を登りきった所から和田島・坂野・阿南方面を眺める</small>	1
合計	9

⑤ 小松島市の《みどり》の現状について、気になるところがあるとすればどのようなところですか。（3つまで回答可）

選択肢	集計	割合 %
1. 開発でみどりが減少してきている	32	5.6%
2. 公園が少ない	158	27.6%
3. 会社や工場などにみどりが少ない	23	4.0%
4. 住宅地にみどりが少ない	61	10.7%
5. 市の中心部にみどりが少ない	129	22.6%
6. 公園にみどりが少ない	23	4.0%
7. 市役所や学校などの公共施設にみどりが少ない	71	12.4%
8. 野鳥や昆虫等が少なくなってきた	65	11.4%
9. 川や池の水が汚れてきている	185	32.3%
10. 水辺が人工的で自然の草木が少ない	48	8.4%
11. 森林浴ができるような森が少ない	121	21.2%
12. 緑化に対する市民の関心が低い	83	14.5%
13. 道路や公園の花や木の管理が不十分である	213	37.2%
14. みどりはあるが、適切に管理された親しめるみどりが少ない	166	29.0%
15. 特にない	27	4.7%
16. その他	42	7.3%

※有効回答数572に対する割合を示す

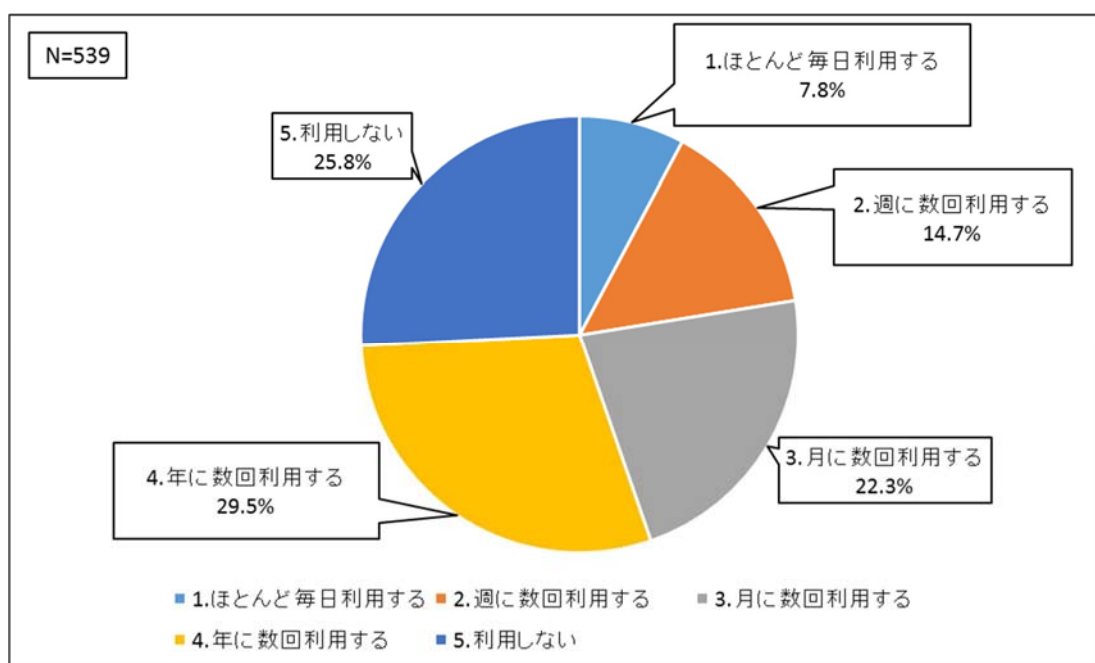


小松島市のみどりの現状で気になるところについて、「道路や公園の花や木の管理が不十分である」が37.2%、次いで「川や池の水が汚れてきている」が32.3%、「みどりはあるが、適切に管理された親しめるみどりが少ない」が29.0%となりました。

### 3 小松島市内の公園・緑地について

① あなたは、下の質問 ♣ の a ~ j のような、小松島市内の公園・緑地をどのくらい利用しますか。（遊びや散歩・運動等の利用に加えて、通り抜けとしての利用も含みます）

選択肢	集計	割合 %
1.ほとんど毎日利用する	42	7.8%
2.週に数回利用する	79	14.7%
3.月に数回利用する	120	22.3%
4.年に数回利用する	159	29.5%
5.利用しない	139	25.8%
合計	539	100.0%



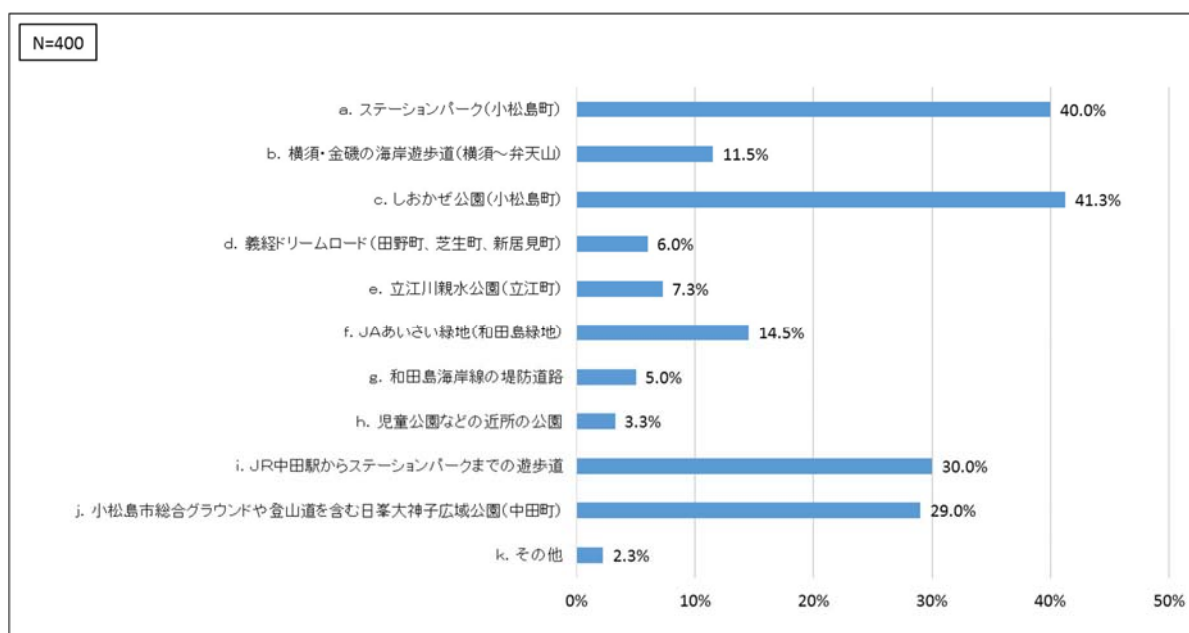
公園・緑地の利用頻度について、「利用する」と答えた人は 74.3%、「利用しない」と答えた人は 25.8%となっています。およそ 4 分の 1 の人が利用しておらず、利用すると答えた人も、「月に数回利用する」「年に数回利用する」という人が約 7 割を占めています。

「1」「2」「3」「4」を選んだ人にかがいます。

♣ どの公園・緑地などを利用することが多いですか。(複数回答可)

選択肢	集計	割合 %
a. ステーションパーク(小松島町)	160	40.0%
b. 横須・金磯の海岸遊歩道(横須～弁天山)	46	11.5%
c. しおかぜ公園(小松島町)	165	41.3%
d. 義経ドリームロード(田野町、芝生町、新居見町)	24	6.0%
e. 立江川親水公園(立江町)	29	7.3%
f. JAあいさい緑地(和田島緑地)	58	14.5%
g. 和田島海岸線の堤防道路	20	5.0%
h. 児童公園などの近所の公園	13	3.3%
i. JR中田駅からステーションパークまでの遊歩道	120	30.0%
j. 小松島市総合グラウンドや登山道を含む日峯大神子広域公園(中田町)	116	29.0%
k. その他	9	2.3%

※「利用する」と回答した数(「1」「2」「3」「4」の合計回答数)に対する割合を示す

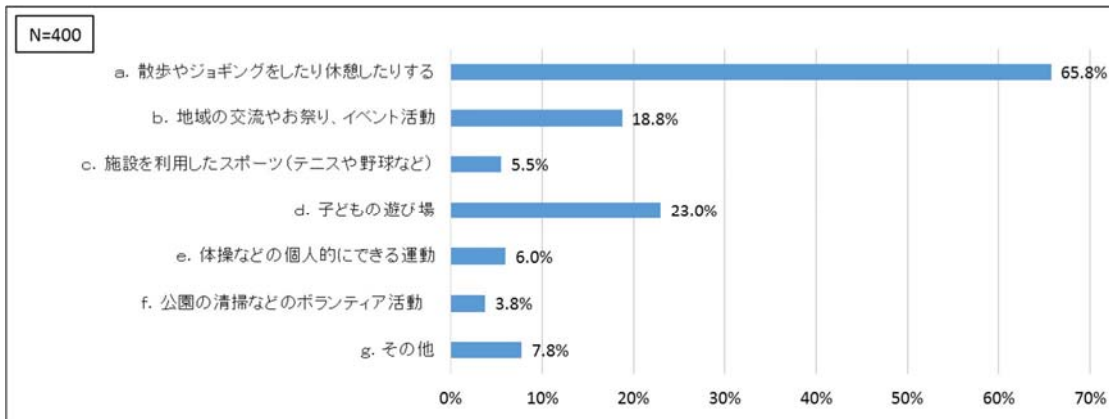


利用することが多い公園・緑地について、「しおかぜ公園(小松島町)」が41.3%、次いでステーションパーク(小松島町)が40.0%、「JR中田駅からステーションパークまでの遊歩道」が30.0%となっています。

◇ 普段どのように利用していますか。(複数回答可)

選択肢	集計	割合 %
a. 散歩やジョギングをしたり休憩したりする	263	65.8%
b. 地域の交流やお祭り、イベント活動	75	18.8%
c. 施設を利用したスポーツ(テニスや野球など)	22	5.5%
d. 子どもの遊び場	92	23.0%
e. 体操などの個人的にできる運動	24	6.0%
f. 公園の清掃などのボランティア活動	15	3.8%
g. その他	31	7.8%

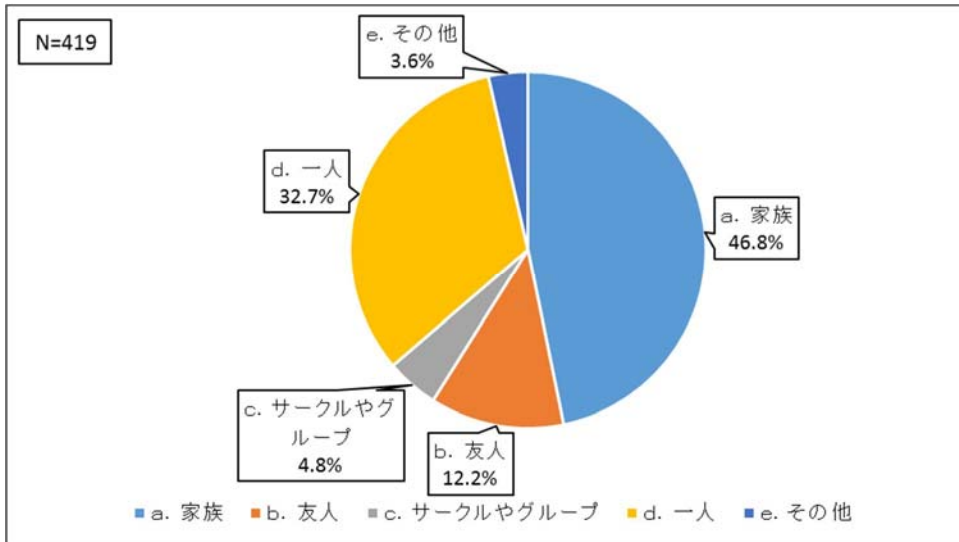
※「利用する」と回答した数(「1」「2」「3」「4」の合計回答数)に対する割合を示す



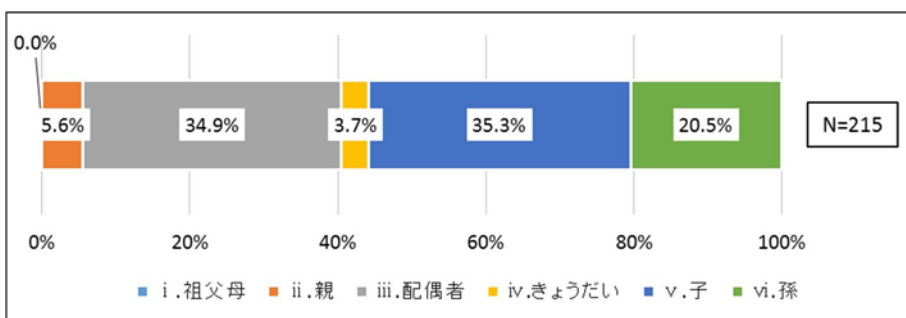
どのように利用するかについて、「散歩やジョギングをしたり休憩したりする」が65.8%、次いで「子どもの遊び場」が23.0%、「地域の交流やお祭り、イベント活動」が18.8%となっています。

♥ 公園・緑地を利用するとき、どなたと一緒に利用することが多いですか。  
 (「a」を選択された場合は( )内の当てはまる記号を○で囲んでください。)

選択肢	集計	割合 %
a. 家族	196	46.8%
b. 友人	51	12.2%
c. サークルやグループ	20	4.8%
d. 一人	137	32.7%
e. その他	15	3.6%
合計	419	100.0%



選択肢	集計	割合 %
i. 祖父母	0	0.0%
ii. 親	12	5.6%
iii. 配偶者	75	34.9%
iv. きょうだい	8	3.7%
v. 子	76	35.3%
vi. 孫	44	20.5%
合計	215	100.0%



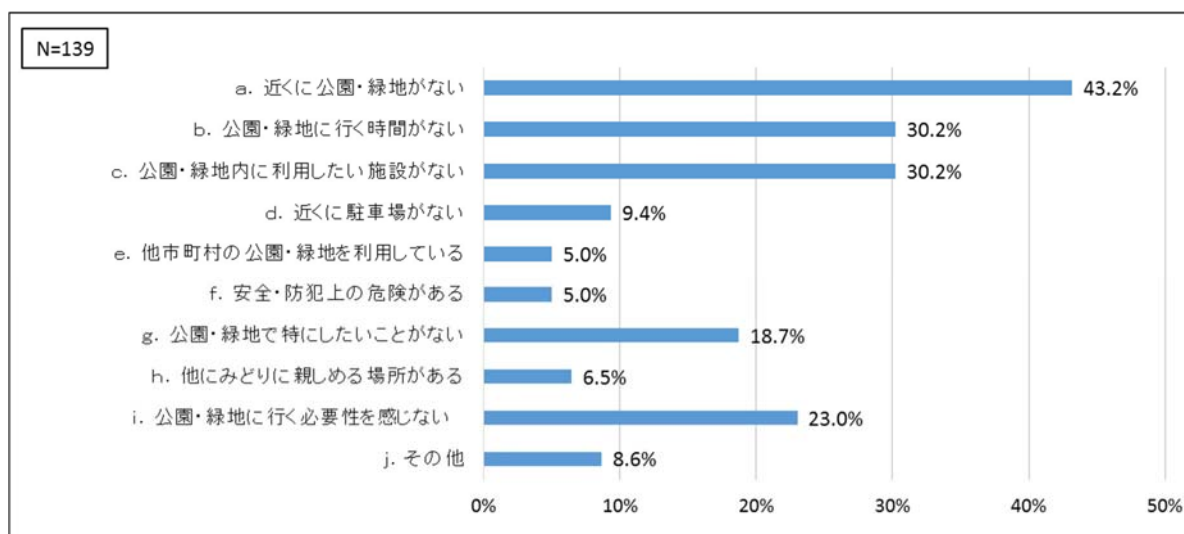
誰と一緒に利用することが多いかについて、「家族」が46.8%、次いで「一人」が32.7%、「友人」が12.2%となっています。「家族」の内訳は、「子」が35.3%、次いで「配偶者」が34.9%、「孫」が20.5%となっています。

「利用しない」を選んだ人にかがいます。

♠ 公園・緑地を利用しないのは、どのような理由ですか。(3つまで回答可)

選択肢	集計	割合 %
a. 近くに公園・緑地がない	60	43.2%
b. 公園・緑地に行く時間がない	42	30.2%
c. 公園・緑地内に利用したい施設がない	42	30.2%
d. 近くに駐車場がない	13	9.4%
e. 他市町村の公園・緑地を利用している	7	5.0%
f. 安全・防犯上の危険がある	7	5.0%
g. 公園・緑地で特にしたいことがない	26	18.7%
h. 他にみどりに親しめる場所がある	9	6.5%
i. 公園・緑地に行く必要性を感じない	32	23.0%
j. その他	12	8.6%

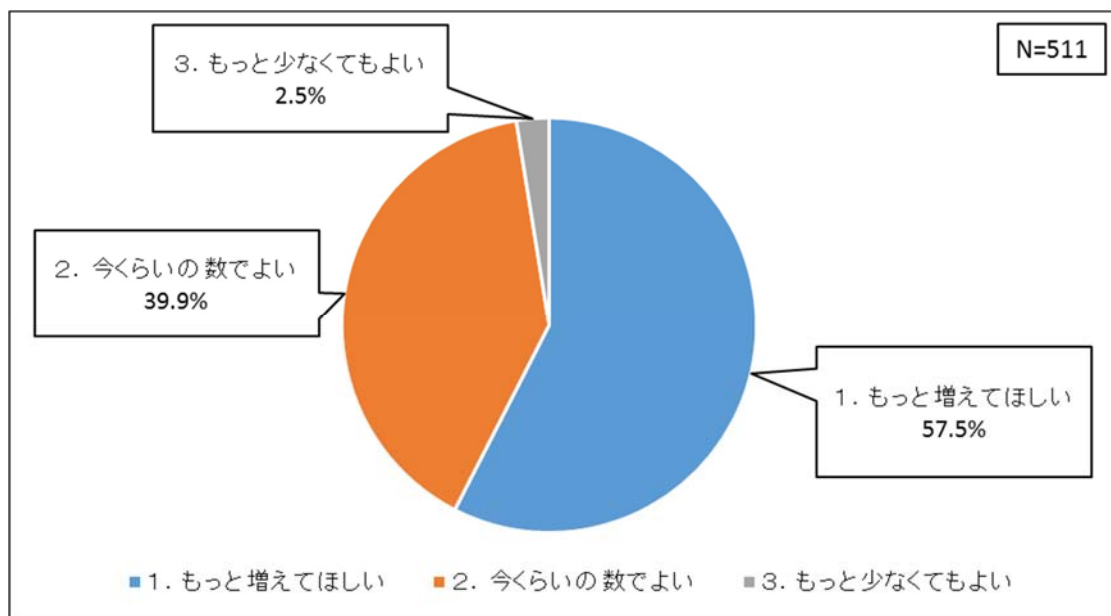
※「利用しない」と回答した数(「5」の合計回答数)に対する割合を示す



公園を利用しない理由について、「近くに公園・緑地がない」が43.2%、次いで「公園・緑地に行く時間がない」、「公園・緑地内に利用したい施設がない」がともに30.2%となっています。

②あなたのお住まいの地域に公園・緑地がもっと増えてほしいですか。

選択肢	集計	割合 %
1. もっと増えてほしい	294	57.5%
2. 今くらいの数でよい	204	39.9%
3. もっと少なくてもよい	13	2.5%
合計	511	100.0%

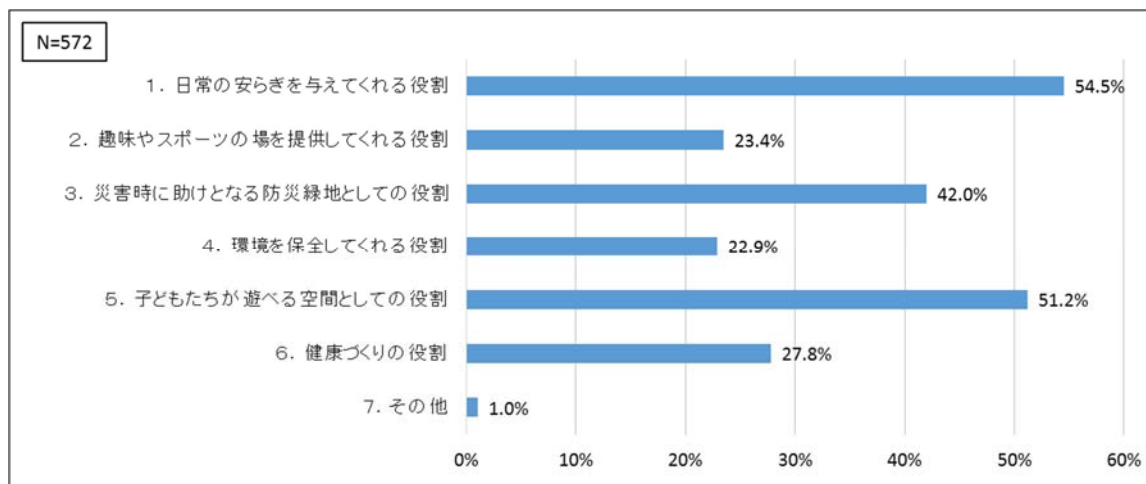


住んでいる地域に公園・緑地が増えてほしいかについて、「もっと増えてほしい」が57.5%、次いで「今くらいの数でよい」が39.9%、「もっと少なくてもよい」が2.5%となっています。

③あなたは、今後の公園にどのような役割を期待しますか。（3つまで回答可）

選択肢	集計	割合 %
1. 日常の安らぎを与えてくれる役割	312	54.5%
2. 趣味やスポーツの場を提供してくれる役割	134	23.4%
3. 災害時に助けとなる防災緑地としての役割	240	42.0%
4. 環境を保全してくれる役割	131	22.9%
5. 子どもたちが遊べる空間としての役割	293	51.2%
6. 健康づくりの役割	159	27.8%
7. その他	6	1.0%

※有効回答数572に対する割合を示す

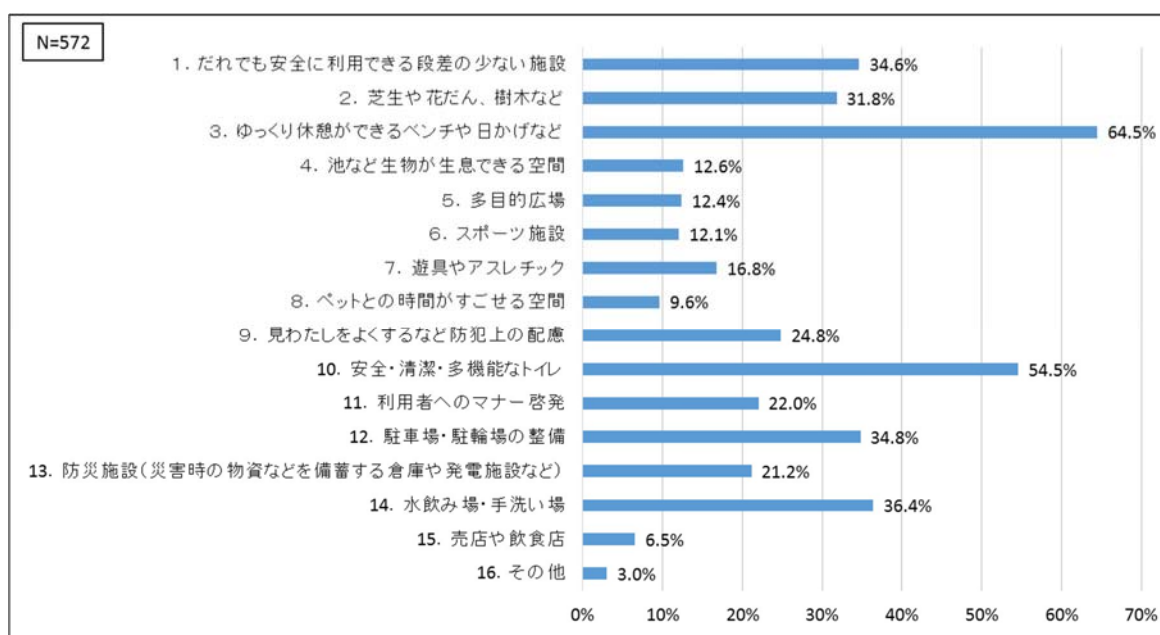


今後の公園に期待する役割について、「日常の安らぎを与えてくれる役割」が54.5%、次いで「子どもたちが遊べる空間としての役割」が51.2%、「災害時に助けとなる防災緑地としての役割」が42.0%となっています。

④ 公園にはどのようなものが必要だと思いますか。（複数回答可）

選択肢	集計	割合 %
1. だれでも安全に利用できる段差の少ない施設	198	34.6%
2. 芝生や花だん、樹木など	182	31.8%
3. ゆっくり休憩ができるベンチや日かげなど	369	64.5%
4. 池など生物が生息できる空間	72	12.6%
5. 多目的広場	71	12.4%
6. スポーツ施設	69	12.1%
7. 遊具やアスレチック	96	16.8%
8. ペットとの時間がすごせる空間	55	9.6%
9. 見わたしをよくするなど防犯上の配慮	142	24.8%
10. 安全・清潔・多機能なトイレ	312	54.5%
11. 利用者へのマナー啓発	126	22.0%
12. 駐車場・駐輪場の整備	199	34.8%
13. 防災施設（災害時の物資などを備蓄する倉庫や発電施設など）	121	21.2%
14. 水飲み場・手洗い場	208	36.4%
15. 売店や飲食店	37	6.5%
16. その他	17	3.0%

※有効回答数572に対する割合を示す

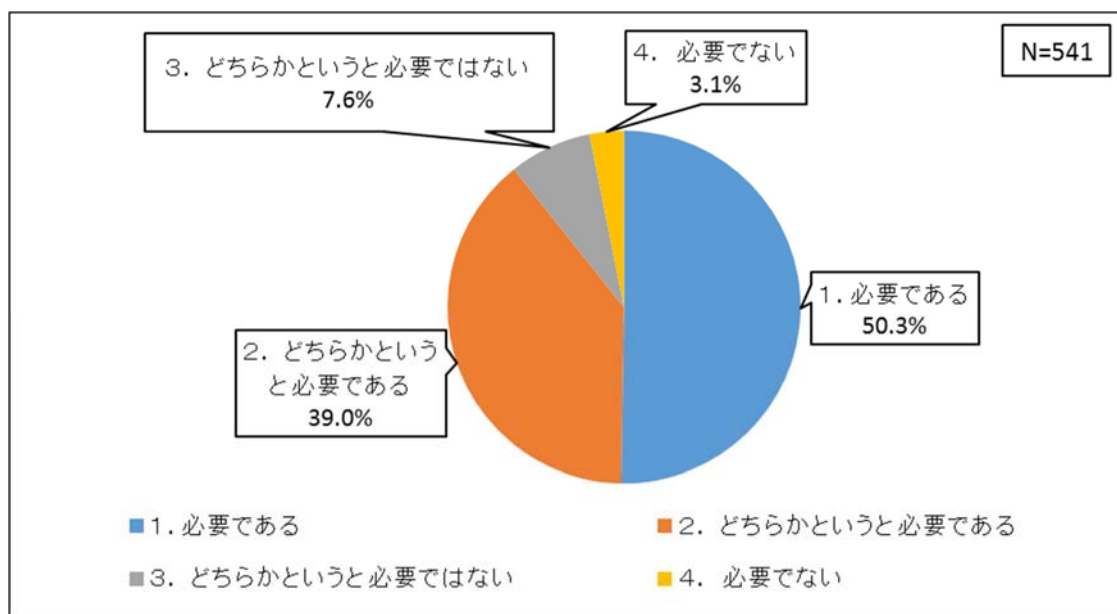


公園に必要なものについて、「ゆっくり休憩ができるベンチや日かげなど」が64.5%、次いで「安全・清潔・多機能なトイレ」が54.5%、「水飲み場・手洗い場」が36.4%となっています。

#### 4 みどりを守る・増やす（緑の保全・緑化の推進）活動について

①あなたは下の質問 ♠ の a ~ h にあるような市内の《みどり》を守る・増やす必要はあると思いますか。

選択肢	集計	割合 %
1. 必要である	272	50.3%
2. どちらかという必要である	211	39.0%
3. どちらかという必要ではない	41	7.6%
4. 必要でない	17	3.1%
合計	541	100.0%



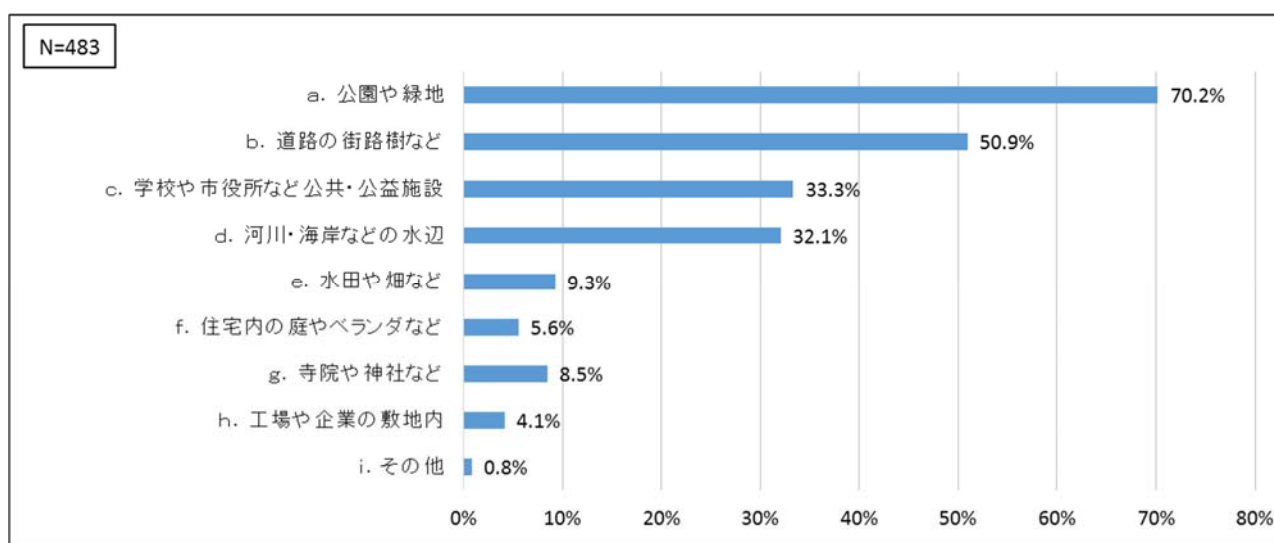
みどりを守る・増やす必要があると思うかについて、「必要である・どちらかという必要である」は89.3%、「どちらかという必要ではない・必要でない」は10.7%となっています。約9割の市民が緑化・保全の必要性を感じていることがわかります。

「1」「2」を選んだ人にうかがいます。

♠ 《みどり》を守る・増やす必要があると思う場所はどこですか。(3つまで回答可)

選択肢	集計	割合 %
a. 公園や緑地	339	70.2%
b. 道路の街路樹など	246	50.9%
c. 学校や市役所など公共・公益施設	161	33.3%
d. 河川・海岸などの水辺	155	32.1%
e. 水田や畑など	45	9.3%
f. 住宅内の庭やベランダなど	27	5.6%
g. 寺院や神社など	41	8.5%
h. 工場や企業の敷地内	20	4.1%
i. その他	4	0.8%

※「必要である」「どちらかという必要である」と回答した数（「1」「2」の合計回答数）に対する割合を示す

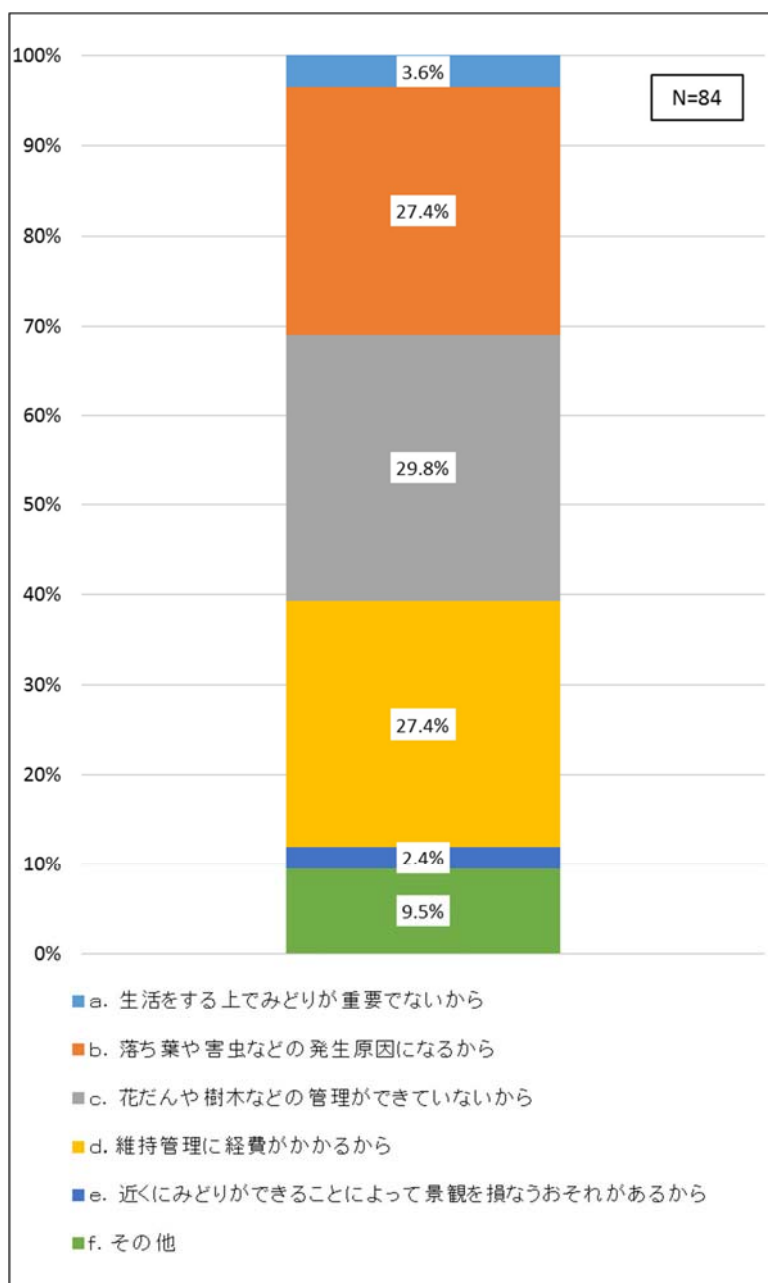


みどりを守る・増やす必要がある場所について、「公園や緑地」が70.2%、次いで「道路の街路樹など」が50.9%、「学校や市役所など公共・公益施設」が33.3%となっています。

「3」「4」を選んだ人にうかがいます。

♣ 《みどり》を守る・増やす必要がないと思うのはなぜですか。

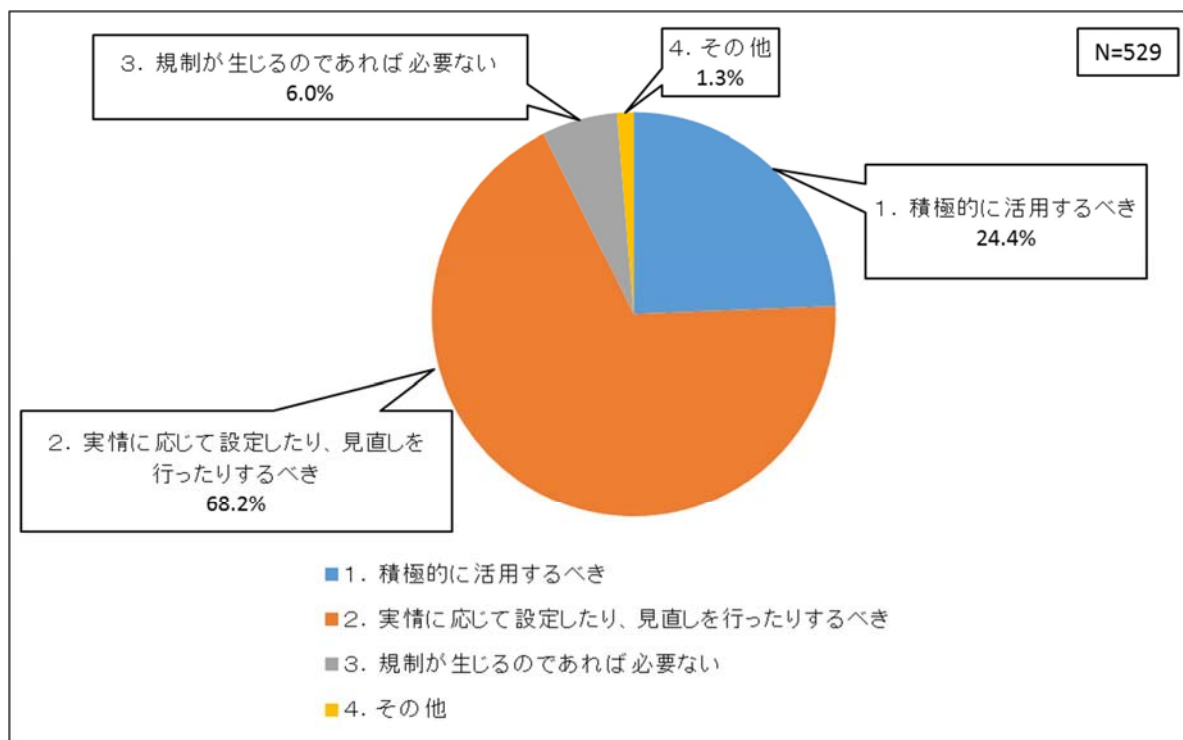
選択肢	集計	割合 %
a. 生活をする上でみどりが重要でないから	3	3.6%
b. 落ち葉や害虫などの発生原因になるから	23	27.4%
c. 花だんや樹木などの管理ができていないから	25	29.8%
d. 維持管理に経費がかかるから	23	27.4%
e. 近くにみどりができることによって景観を損なうおそれがあるから	2	2.4%
f. その他	8	9.5%
合計	84	100.0%



みどりを守る・増やす必要がないと思う理由について、「花だんや樹木などの管理ができていないから」が29.8%、次いで「維持管理に経費がかかるから」、「落ち葉や害虫などの発生原因になるから」ともに27.4%となっています。

②《みどり》を守る・増やすために法律上、風致地区などの様々な制度があります。このような制度を活用することについてどう思いますか。

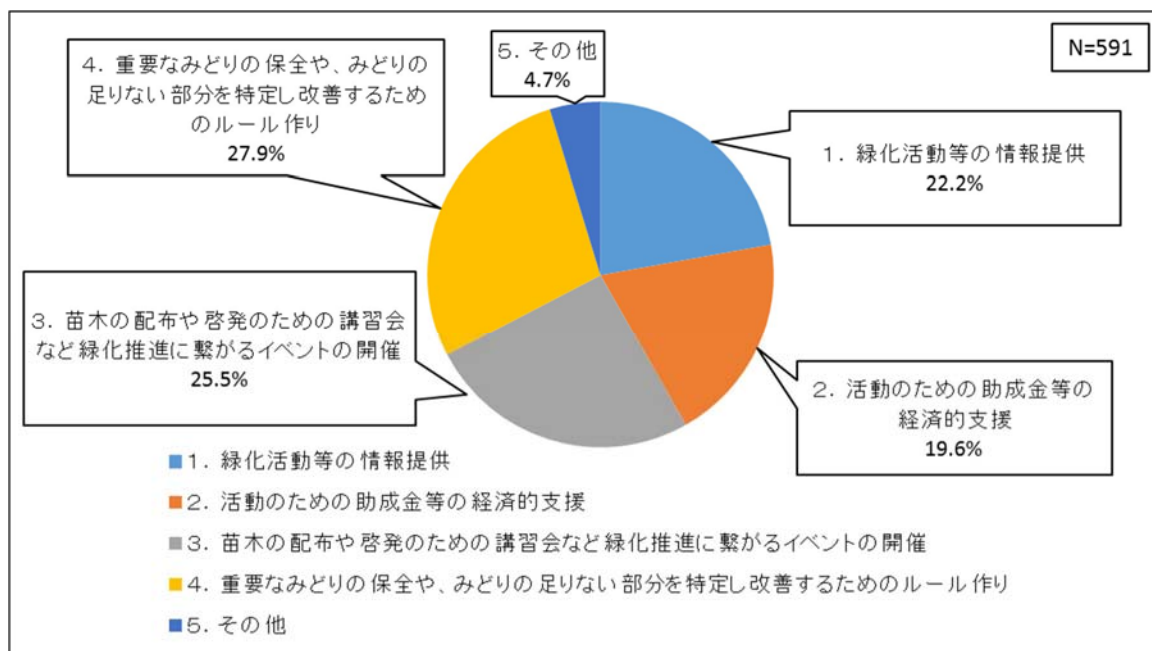
選択肢	集計	割合 %
1. 積極的に活用すべき	129	24.4%
2. 実情に応じて設定したり、見直しを行ったりするべき	361	68.2%
3. 規制が生じるのであれば必要ない	32	6.0%
4. その他	7	1.3%
合計	529	100.0%



風致地区などの制度を活用することについて、「実情に応じて設定したり、見直しを行ったりするべき」が68.2%、次いで「積極的に活用すべき」が24.4%、「規制が生じるのであれば必要ない」が6.0%となっています。

③《みどり》を守る・増やす活動や、公園の整備等について関心を持っていただくために、特にどのような行政の取組みが必要だと考えますか。

選択肢	集計	割合 %
1. 緑化活動等の情報提供	131	22.2%
2. 活動のための助成金等の経済的支援	116	19.6%
3. 苗木の配布や啓発のための講習会など緑化推進に繋がるイベントの開催	151	25.5%
4. 重要なみどりの保全や、みどりの足りない部分を特定し改善するためのルール作り	165	27.9%
5. その他	28	4.7%
合計	591	100.0%

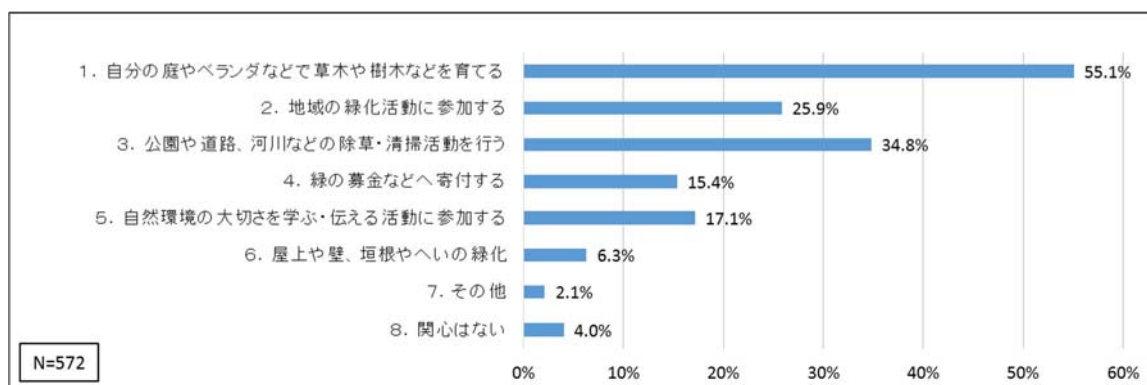


みどりを守る・増やす活動に関し、興味を持ってもらうための行政の取組みについて、「重要なみどりの保全や、みどりの足りない部分を特定し、改善するためのルール作り」が27.9%、次いで「苗木の配布や啓発のための講習会など緑化推進に繋がるイベントの開催」が25.5%、「緑化活動等の情報提供」が22.2%となっています。

④《みどり》を守る・増やすために、あなたが取り組んでみたいこと、取り組んでもいいと思うことは何ですか。（複数回答可）

選択肢	集計	割合 %
1. 自分の庭やベランダなどで草木や樹木などを育てる	315	55.1%
2. 地域の緑化活動に参加する	148	25.9%
3. 公園や道路、河川などの除草・清掃活動を行う	199	34.8%
4. 緑の募金などへ寄付する	88	15.4%
5. 自然環境の大切さを学ぶ・伝える活動に参加する	98	17.1%
6. 屋上や壁、垣根やへの緑化	36	6.3%
7. その他	12	2.1%
8. 関心はない	23	4.0%

※有効回答数572に対する割合を示す

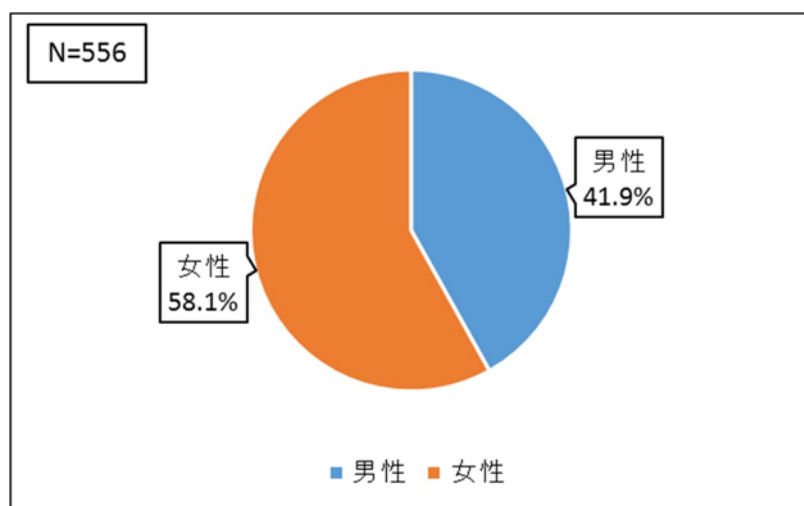


みどりを守る・増やすために取り組んでみたいことについて、「自分の庭やベランダなどで草木や樹木などを育てる」が55.1%、次いで「公園や道路、河川などの除草・清掃活動を行う」が34.8%、「地域の緑化活動に参加する」が25.9%となっています。

## 5 あなたのことについてお聞きします（選択肢については順不同です）

### ①性別

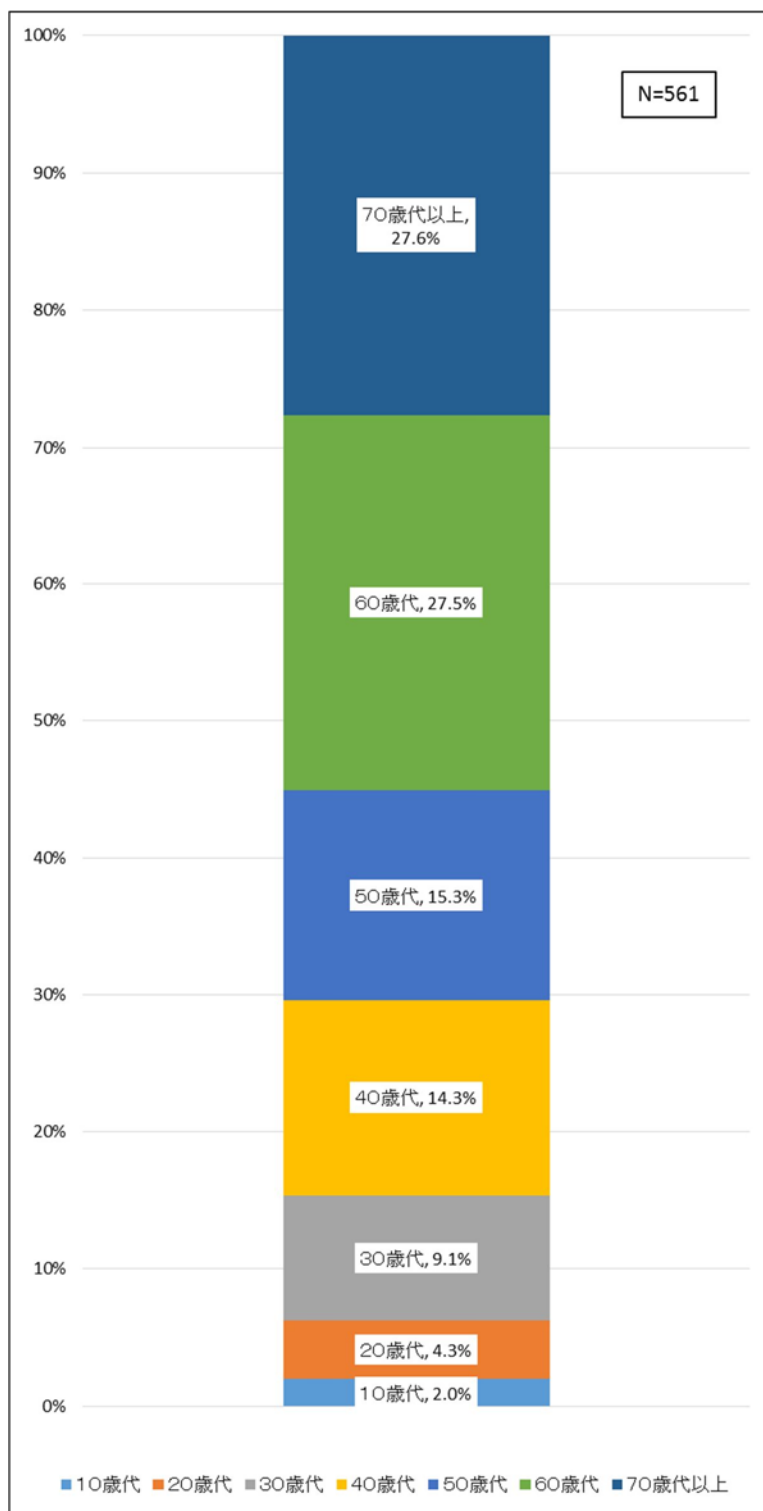
選択肢	集計	割合 %
男性	233	41.9%
女性	323	58.1%
合計	556	100.0%



回答された市民の男女比は、約 4 : 6 で女性の回答が高くなっています。

② 年齢

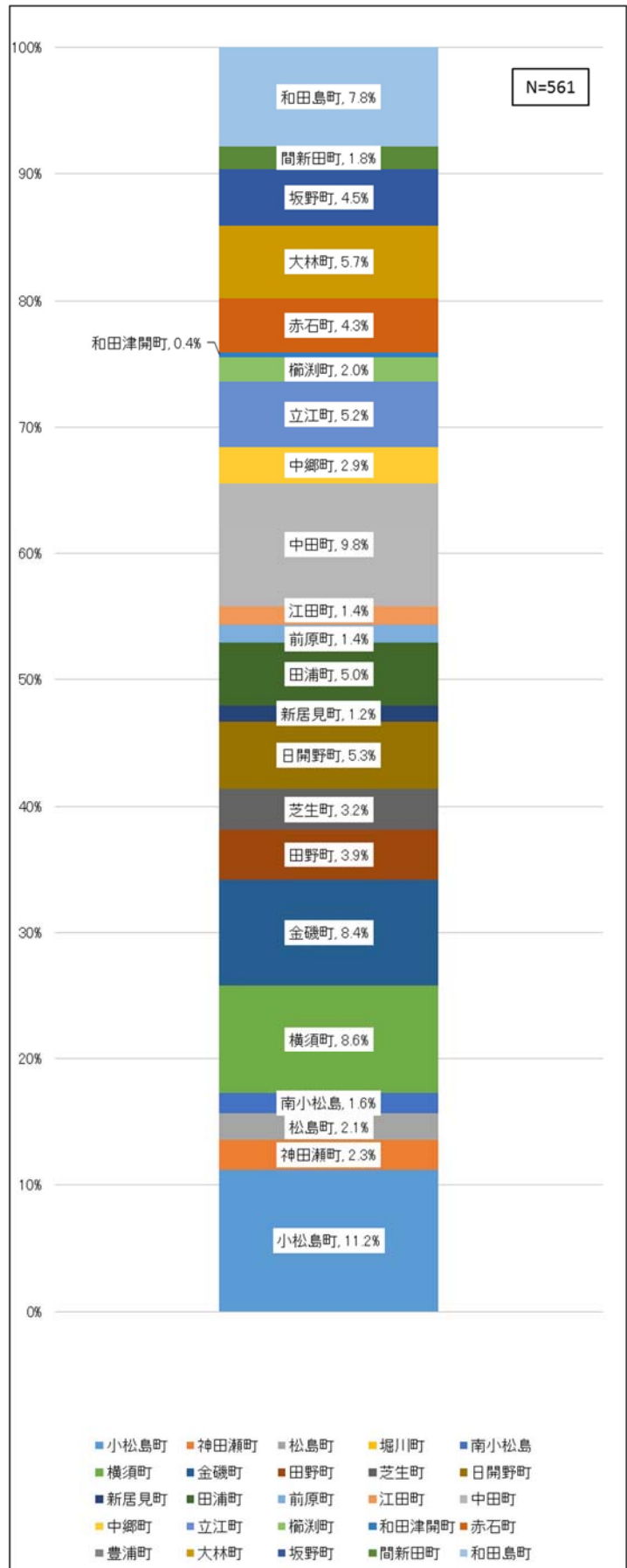
選択肢	集計	割合 %
10歳代	11	2.0%
20歳代	24	4.3%
30歳代	51	9.1%
40歳代	80	14.3%
50歳代	86	15.3%
60歳代	154	27.5%
70歳代以上	155	27.6%
合計	561	100.0%



回答された市民の年齢構成は、年代が高くなるに従い、回答率が高くなっています。

③ お住まいの地域（町名は郵便番号順で記載しております）

選択肢	集計	割合 %
小松島町	63	11.2%
神田瀬町	13	2.3%
松島町	12	2.1%
堀川町	0	0.0%
南小松島	9	1.6%
横須町	48	8.6%
金磯町	47	8.4%
田野町	22	3.9%
芝生町	18	3.2%
日開野町	30	5.3%
新居見町	7	1.2%
田浦町	28	5.0%
前原町	8	1.4%
江田町	8	1.4%
中田町	55	9.8%
中郷町	16	2.9%
立江町	29	5.2%
櫛漕町	11	2.0%
豊浦町	0	0.0%
和田津開町	2	0.4%
赤石町	24	4.3%
大林町	32	5.7%
坂野町	25	4.5%
間新田町	10	1.8%
和田島町	44	7.8%
合計	561	100.0%

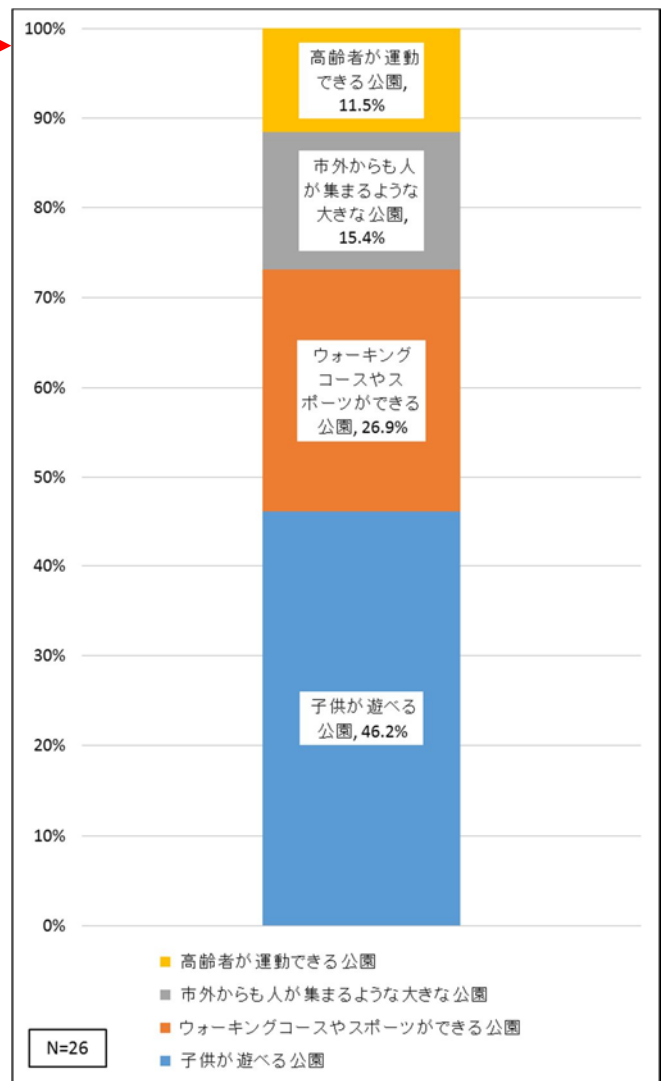
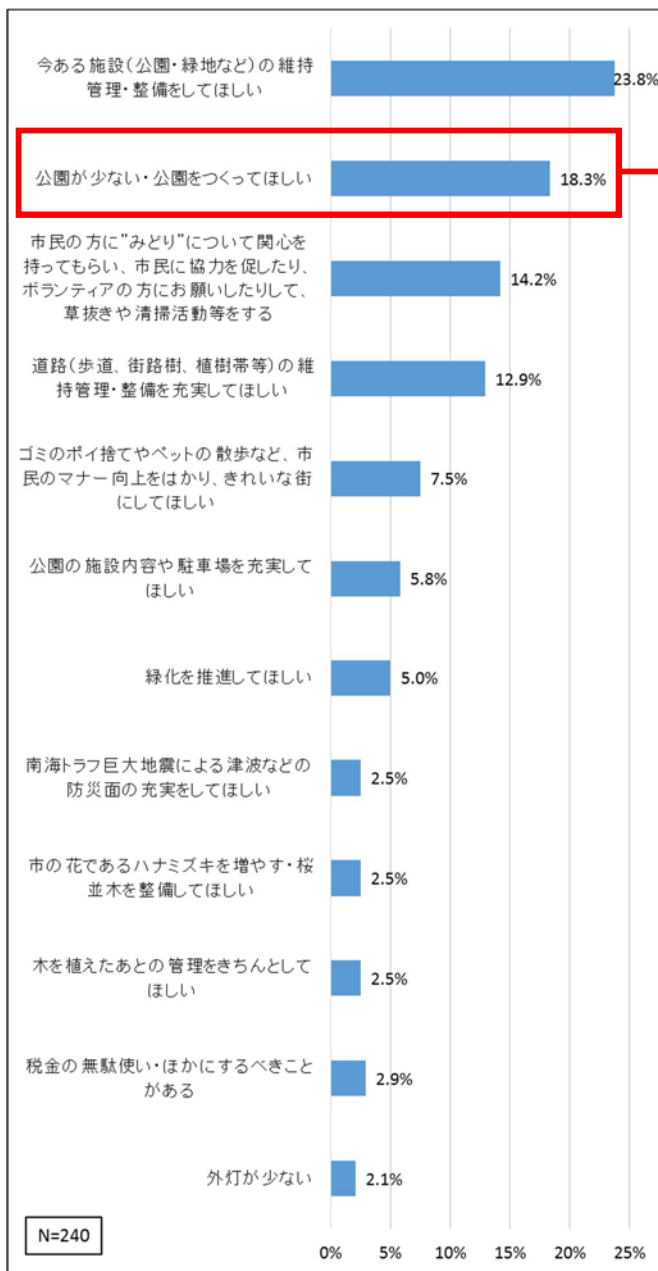


## 6 小松島市のみどりの保全・緑化の推進、公園の整備等に対してご意見を自由にご記入ください。

内容	集計	割合 %
今ある施設(公園・緑地など)の維持管理・整備をしてほしい	57	23.8%
公園が少ない・公園をつくってほしい	44	18.3%
市民の方に“みどり”について関心を持ってもらい、市民に協力を促したり、ボランティアの方をお願いしたりして、草抜きや清掃活動等をする	34	14.2%
道路(歩道、街路樹、植樹帯等)の維持管理・整備を充実してほしい	31	12.9%
ゴミのポイ捨てやペットの散歩など、市民のマナー向上をはかり、きれいな街にしてほしい	18	7.5%
公園の施設内容や駐車場を充実してほしい	14	5.8%
緑化を推進してほしい	12	5.0%
南海トラフ巨大地震による津波などの防災面の充実をしてほしい	6	2.5%
市の花であるハナミズキを増やす・桜並木を整備してほしい	6	2.5%
木を植えたあとの管理をきちんとしてほしい	6	2.5%
税金の無駄使い・ほかにするべきことがある	7	2.9%
外灯が少ない	5	2.1%
合計	240	100.0%

「公園が少ない・公園をつくってほしい」の意見において、具体的な内容を以下に示す。

内容	集計	割合 %
子供が遊べる公園	12	46.2%
ウォーキングコースやスポーツができる公園	7	26.9%
市外からも人が集まるような大きな公園	4	15.4%
高齢者が運動できる公園	3	11.5%
合計	26	100.0%



### 3. アンケート調査票

#### 1 みどりについて

あなたにとって《みどり》とは、どのようなものですか。（複数回答可）

1. 田園風景や川のせせらぎ、遠くの山々などのように風景として楽しむもの
2. 散歩やジョギングなどの健康づくり、スポーツなどの遊びや趣味の活動の場となるもの
3. 庭の木や花など、日常生活の一部として存在するもの
4. 季節の移り変わりなどを感じさせてくれるもの
5. 防災緑地<sup>※1</sup>や防風林<sup>※2</sup>など、災害時に身を守ってくれるもの
6. その他（ ）

#### 2 小松島のみどりについて

- ① 小松島市全体の《みどり》の量について、どのような印象をお持ちですか。
1. 多い
  2. やや多い
  3. ちょうど良い
  4. やや少ない
  5. 少ない
- ② まちなか（市街地）の《みどり》の量について、どのような印象をお持ちですか。
1. 多い
  2. やや多い
  3. ちょうど良い
  4. やや少ない
  5. 少ない
- ③ 小松島市の《みどり》や景観で気に入っている場所は、どこですか。（3つまで回答可）
1. 日峰山（中田町）
  2. 弁天山（金磯町）
  3. 立江川親水公園（立江町）
  4. 恩山寺（田野町）
  5. 立江寺（立江町）
  6. 地藏寺（松島町）
  7. 金長神社（中田町）
  8. 旗山（芝生町）
  9. 田園景観
  10. 金磯のアコウ（天然記念物）
  11. 櫛淵のフウ（天然記念物）
  12. しおかぜ公園（小松島町）
  13. ステーションパーク（小松島町）
  14. 横須・金磯の海岸遊歩道（横須～弁天山）
  15. 小松島みなとオアシス（小松島町）
  16. JR中田駅からステーションパークまでの遊歩道
  17. 特にない
  18. その他（ ）
- ④ ③で選んだ中で、1番気に入っている場所はどこですか。また、それはどこから見た景観が気に入っていますか。（1つだけ選んでください）
- ◇ 一番気に入っている場所の番号をご記入ください（ ）
- ◇ それはどこから見た景観ですか（ ）
- ⑤ 小松島市の《みどり》の現状について、気になるところがあるとすればどのようなところですか。（3つまで回答可）
1. 開発でみどりが減少してきている
  2. 公園が少ない
  3. 会社や工場などにみどりが少ない
  4. 住宅地にみどりが少ない
  5. 市の中心部にみどりが少ない
  6. 公園にみどりが少ない
  7. 市役所や学校などの公共施設にみどりが少ない
  8. 野鳥や昆虫等が少なくなってきた
  9. 川や池の水が汚れてきている
  10. 水辺が人工的で自然の草木が少ない
  11. 森林浴ができるような森が少ない
  12. 緑化に対する市民の関心が低い
  13. 道路や公園の花や木の管理が不十分である
  14. みどりはあるが、適切に管理された親しめるみどりが少ない
  15. 特にない
  16. その他（ ）



③ あなたは、今後の公園にどのような役割を期待しますか。（3つまで回答可）

- |                        |                        |
|------------------------|------------------------|
| 1. 日常の安らぎを与えてくれる役割     | 2. 趣味やスポーツの場を提供してくれる役割 |
| 3. 災害時に助けとなる防災緑地としての役割 | 4. 環境を保全してくれる役割        |
| 5. 子どもたちが遊べる空間としての役割   | 6. 健康づくりの役割            |
| 7. その他（                | ）                      |

④ 公園にはどのようなものが必要だと思いますか。（複数回答可）

- |                                  |                   |
|----------------------------------|-------------------|
| 1. だれでも安全に利用できる段差の少ない施設          | 2. 芝生や花だん、樹木など    |
| 3. ゆっくり休憩ができるベンチや日かげなど           | 4. 池など生物が生息できる空間  |
| 5. 多目的広場                         | 6. スポーツ施設         |
| 7. 遊具やアスレチック                     | 8. ペットとの時間がすごせる空間 |
| 9. 見わたしをよくするなど防犯上の配慮             | 10. 安全・清潔・多機能なトイレ |
| 11. 利用者へのマナー啓発                   | 12. 駐車場・駐輪場の整備    |
| 13. 防災施設（災害時の物資などを備蓄する倉庫や発電施設など） |                   |
| 14. 水飲み場・手洗い場                    | 15. 売店や飲食店        |
| 16. その他（                         | ）                 |

#### 4 みどりを守る・増やす（緑の保全・緑化の推進）活動について

① あなたは下の質問 ♣ の a ~ h にあるような市内の《みどり》を守る・増やす必要はあると思いますか。

- |                  |                 |
|------------------|-----------------|
| 1. 必要である         | 2. どちらかという必要である |
| 3. どちらかという必要ではない | 4. 必要でない        |

「1」「2」を選んだ人にうかがいます。

♣ 《みどり》を守る・増やす必要があると思う場所はどこですか。（3つまで回答可）

- |               |              |                    |
|---------------|--------------|--------------------|
| a. 公園や緑地      | b. 道路の街路樹など  | c. 学校や市役所など公共・公益施設 |
| d. 河川・海岸などの水辺 | e. 水田や畑など    | f. 住宅内の庭やベランダなど    |
| g. 寺院や神社など    | h. 工場や企業の敷地内 | i. その他（            |
|               |              | ）                  |

「3」「4」を選んだ人にうかがいます。

♣ 《みどり》を守る・増やす必要がないと思うのはなぜですか。

- |                                   |                       |
|-----------------------------------|-----------------------|
| a. 生活をする上でみどりが重要でないから             | b. 落ち葉や害虫などの発生原因になるから |
| c. 花だんや樹木などの管理ができていないから           | d. 維持管理に経費がかかるから      |
| e. 近くにみどりができることによって景観を損なうおそれがあるから |                       |
| f. その他（                           | ）                     |

② 《みどり》を守る・増やすために法律上、<sup>※4</sup>風致地区などの様々な制度があります。このような制度を活用することについてどう思いますか。

- |                    |                            |
|--------------------|----------------------------|
| 1. 積極的に活用すべき       | 2. 実情に応じて設定したり、見直しを行ったりすべき |
| 3. 規制が生じるのであれば必要ない | 4. その他（                    |
|                    | ）                          |

- ③ 《みどり》を守る・増やす活動や、公園の整備等について関心を持っていただくために、特にどのような行政の取組みが必要だと考えますか。
1. 緑化活動等の情報提供
  2. 活動のための助成金等の経済的支援
  3. 苗木の配布や啓発のための講習会など緑化推進に繋がるイベントの開催
  4. 重要なみどりの保全や、みどりの足りない部分を特定し改善するためのルール作り
  5. その他 ( )
- ④ 《みどり》を守る・増やすために、あなたが取り組んでみたいこと、取り組んでもいいと思うことは何ですか。(複数回答可)
1. 自分の庭やベランダなどで草木や樹木などを育てる
  2. 地域の緑化活動に参加する
  3. 公園や道路、河川などの除草・清掃活動を行う
  4. 緑の募金などへ寄付する
  5. 自然環境の大切さを学ぶ・伝える活動に参加する
  6. 屋上や壁、垣根やへの緑化
  7. その他 ( )
  8. 関心はない

## 5 あなたのことについてお聞きします (選択肢については順不同です)

- ① 性別  男性  女性
- ② 年齢  10歳代  20歳代  30歳代  40歳代  
 50歳代  60歳代  70歳代以上
- ③ お住まいの地域 (町名は郵便番号順で記載しております)
- |                               |                               |                              |                                |                                |
|-------------------------------|-------------------------------|------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 小松島町 | <input type="checkbox"/> 神田瀬町 | <input type="checkbox"/> 松島町 | <input type="checkbox"/> 堀川町   | <input type="checkbox"/> 南小松島町 |
| <input type="checkbox"/> 横須町  | <input type="checkbox"/> 金磯町  | <input type="checkbox"/> 田野町 | <input type="checkbox"/> 芝生町   | <input type="checkbox"/> 日開野町  |
| <input type="checkbox"/> 新居見町 | <input type="checkbox"/> 田浦町  | <input type="checkbox"/> 前原町 | <input type="checkbox"/> 江田町   | <input type="checkbox"/> 中田町   |
| <input type="checkbox"/> 中郷町  | <input type="checkbox"/> 立江町  | <input type="checkbox"/> 櫛渚町 | <input type="checkbox"/> 和田津開町 | <input type="checkbox"/> 赤石町   |
| <input type="checkbox"/> 豊浦町  | <input type="checkbox"/> 大林町  | <input type="checkbox"/> 坂野町 | <input type="checkbox"/> 間新田町  | <input type="checkbox"/> 和田島町  |

## 6 小松島市のみどりの保全・緑化の推進、公園の整備等に対してご意見を自由にご記入ください。

### ことばの説明

- |         |   |
|---------|---|
| ※1 防災緑地 | 津波を減衰したり、火事の延焼を防止したりといった機能を持った緑地<br>また、災害時に避難場所や復旧復興活動の拠点となるオープンスペース      |
| ※2 防風林  | 風による被害を防ぐために海岸などに設ける森林  |
| ※3 街路樹  | 市街地の道路などに沿って植えられた樹木のこと  |
| ※4 風致地区 | 都市の風致(丘陵・樹林・水辺地などの自然豊かな地域、史跡などがある地域、みどり豊かな住宅地などを含む良好な自然環境)を維持するために指定された区域 |

アンケート調査は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

### 資-3 用語集

あ行	
アドプト	行政と市民等が協働で行うまちづくりの制度のひとつ。行政と市民等が協定を結び、行政が保有する公共施設（道路や河川など）を市民等がボランティアで管理する。
ウォーキング	歩くことによって健康増進を図る有酸素運動。
NPO団体	NPOとは、「Non Profit Organization」の略で、広義では非営利団体のこと。狭義では、非営利で様々な社会貢献活動や慈善活動を行う団体のこと。
オープンスペース	公園・広場、河川・湖沼、山林、農地等、建物によって覆われていない土地の総称。また、都市内では、建物の敷地内に確保された開放性が高く、まとまった広さの空地や空間で、広場や歩行者用通路等として一般市民が自由に通行または利用できる場所。

か行	
街区公園	都市公園法の公園種別のひとつで、誘致圏域半径 250m、標準面積が 2,500 m <sup>2</sup> の市民に最も身近な公園。
街路樹	街路に沿って植えられた樹木。
河畔林	河川の周辺に繁茂する森林。
かまどベンチ	普段はベンチとして、災害時はかまどとして利用できるベンチ。
機能診断	構造物が健全な機能を発揮しているかどうか定期的に点検し、評価すること。
広域避難場所	大人数収容できる指定避難所。水害の範囲や火災の延焼範囲が拡大して地域全体が危険になったときに避難する場所。
公園空白地域	一定の範囲内に公園が存在しない地域。
国勢調査	人口・世帯等の実態を明らかにする国の最も基本的な統計調査。日本国内に居住する全ての人・世帯を対象として総務省が5年ごとに実施。
小松島市総合計画基本計画	小松島市の行政の総合的かつ計画的な運営を図るために策定する計画であり、現在は第5次である。平成28年9月に小松島市第6次基本計画基本構想を策定し、平成29年4月から小松島市第6次総合計画基本計画がスタートする予定。

か行	
小松島市地域防災計画	市民の生命、身体及び財産を災害から保護することを目的として、各防災機関の任務を明確にし、災害の発生を防止、更に応急的援助を行うなど被害を最小限に止めるよう、対策をまとめたもの。
小松島市都市計画マスタープラン	都市計画法第 18 条の 2 に基づく「市町村の都市計画に関する基本的な方針」として、主に土地利用や都市施設の整備に関する基本方針を示し、都市空間の将来ビジョンとその実現に向けた方向性を明らかにした計画。
小松島市都市公園条例	都市公園法及び法に基づく命令に定めるもののほか、市が設置する都市公園の設置及び管理に関し必要な事項を定めることを目的とした条例。
小松島市土木施設アドプト事業	小松島市内の市民団体や企業が定期的に市内の土木施設において清掃美化活動を行う制度。

さ行	
里山	自然と都市との中間に位置し、人々の手により維持されている森林のこと。集落、農地、ため池、草原等で構成されている。
市街化区域	都市計画区域のうち、すでに市街地を形成している区域及び概ね 10 年以内に優先的かつ計画的に市街化を図るべき区域。
市街化調整区域	都市計画区域のうち、市街化を抑制する区域。
施設緑地	公共施設等として管理されるもの。都市公園、公共施設緑地（都市公園以外の公園や公共公益施設における植栽地など）、民間施設緑地（寺社境内地や民間の公開空地など）に分類される。
自然公園	優れた美しい自然環境を保護し、人々がレクリエーションを楽しむことができるように指定された公園。本市では恩山寺自然公園が小松島市公園条例で指定されている。
社叢（しゃそう）	神社において社殿や神社境内を囲うように密生している林。
社寺林	神社、寺院が所有する樹林のことで、古くから維持・保全されている。
生物多様性	自然生態系を構成する動物、植物、微生物など地球上の豊かな生物種の多様性とその遺伝子の多様性、地域ごとの様々な生態系の多様性をも意味する包括的な概念。

た行	
多機能トイレ	車いす使用者が利用できる広さや手すりなどに加えて、オストメイト（人口肛門や人口膀胱を増設した人）対応の設備、おむつ替えシート、ベビーチェアなどを備えることで、車いす使用者だけでなく、高齢者、内部障がい者、子ども連れなどの多様な人が利用可能なトイレ。
地域森林計画対象民有林	地域森林計画は、森林法第 5 条の規定により、知事が全国森林計画に即して立てる 10 年間の計画で、民有林の森林整備及び保全の目標、伐採・造林等の計画量を定める計画。 「地域森林計画対象民有林」は、この計画の対象となる民有林で、立木の伐採や開発行為を行う場合は、県知事の許可や、市町村長への届出等が必要である。
地域制緑地	法律や条例などにより指定され、土地利用の規制によって保全された緑地。
地球温暖化	人間活動により地球が放出する熱を抑制する性質を持った温室効果ガス（二酸化炭素等）の大気中の濃度が増加し、地球の温度が上昇すること。
地区計画	都市計画法第 12 条に定められ、住民の合意に基づいて、それぞれの地区の特性にふさわしいまちづくりを誘導するための計画。
低炭素・循環型社会	地球温暖化を防ぐため、二酸化炭素やメタンなどの温暖化ガスを極力排出しない経済社会像。石油などの化石燃料に過度に頼らずに自然エネルギーを活用し、大量生産・大量消費社会から有限である資源を効率的に利用するとともに再生産を行い、持続可能な形で利用する循環型の社会像。
都市計画公園	都市公園のうち、都市計画法に基づいた都市計画決定の手続きを経て都市施設として位置づけられた公園。
都市公園	都市公園法第 2 条に規定する、①都市計画施設である公園または緑地で地方公共団体が設置するもの、②地方公共団体が都市計画区域内において設置する公園または緑地、③国が 1 つの都府県の区域を越えるような広域の見地から設置する都市計画施設である公園又は緑地、④国が国家的な記念事業として、又はわが国固有の優れた文化的資産の保存及び活用を図るため閣議の決定を経て設置する都市計画施設である公園又は緑地のこと。
都市公園等	都市公園法に規定する都市公園、または国及び地方公共団体以外の者が設置する都市計画施設である公園又は緑地。
都市緑地法	都市において緑地を保全し、緑化を推進することにより良好な都市環境の形成を図り、健康で文化的な都市生活の確保に寄与することを目的として制定された法律。
土砂災害警戒区域	土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律（土砂災害防止法）により、急傾斜地の崩壊等が発生した場合には住民等の生命又は身体に危害が生ずるおそれがあるとして、都道府県知事が市町村長の意見を聞いた上で指定する区域のこと。

な行	
農業振興地域	農業振興地域の整備に関する法律に基づき、市町村の農業振興地域整備計画により、農業を推進することが必要と定められた地域。
農用地区域	農業振興地域の整備に関する法律に基づき、農業振興地域内において今後相当長期にわたり農業上の利用を確保すべき土地として市町村が農業振興地域整備計画で用途（農地、採草放牧地、農業用施設用地等）を定めて設定する区域。
南海トラフ巨大地震	南海トラフは、東海地方から四国南部までの海底にある4,000m級の深い溝（トラフ）の名称であり、東海地震、東南海地震、南海地震を引き起こす活断層で大規模な活断層のこと。南海トラフから琉球海溝までの約1,000kmに及ぶ断層が連動して破壊されると、マグニチュード9クラスの超巨大地震が発生する可能性があると考えられている。

は行	
パブリックコメント	意見公募手続きの一種で、市が事業を推進したり、計画を立案したりする際に、事前に広く市民から意見や情報を募集するもの。
バリアフリー	障がい者や高齢者等が自立した生活を送れるように、建築物の構造や公共交通機関などにおける物理的な障壁（バリア）の他、社会制度や意識、情報伝達での障壁など、全ての障壁を取り除くという考え方。
ヒートアイランド現象	都市活動におけるエネルギー消費の増大や緑地の減少などにより都市部の気温が上昇し、郊外に比べ高くなる現象。等温線を描くと温度の高い都市部が「島」のようになるため、ヒートアイランド（熱の島）と呼ばれる。
風致地区	都市における自然的景観（都市の風致）を維持するため、都市計画法に基づき指定する地区。本市では、「日の峰大神子風致地区」、「金磯弁財天風致地区」、「旗山恩山寺風致地区」が指定されており、風致地区内での開発行為には様々な制限がある。
ふるさとの川整備事業	河川本来の自然環境の保全・創出や周辺環境との調和を図りつつ、地域整備と一体となった河川改修を行い、良好な水辺空間の形成を図ることを目的として始まり、全国各地で地域の代表となる川として”まちづくり”とともに整備が行われている事業。
保安林	水源の涵養、土砂の崩壊その他の災害の防備、生活環境の保全・形成等、特定の公益目的を達成するため、農林水産大臣又は都道府県知事によって指定される森林。
防災緑地	津波を減衰したり、火事の延焼を防止したりといった機能を持った緑地。また、災害時に避難場所や復旧復興活動の拠点となるオープンスペース。
防風林	風による被害を防ぐために海岸などに設ける森林。
ポケットパーク	道路整備や交差点の改良などの公共事業によって生まれたスペースに、ベンチを置くなどして作った小さな公園。

ま行	
マンホールトイレ	災害時に断水等で水洗トイレが使用不能となる場合に備えた下水道直結型の簡易トイレ。
緑の現況調査	小松島市都市計画マスタープランの都市施設整備方針に位置づけされている公園・緑地等について、今後の計画的な整備を進めるための基礎資料となる公園・緑地等の現況調査及び分析調査であり、平成 26 年度から平成 27 年度にかけて実施。
みどりのネットワーク	都市公園や主たる公園・緑地など、みどりの拠点を結び、連続したみどりを形成することで、環境面・防災面・景観面・レクリエーション面など緑がもつ効果を生み出す。
門前町	寺院・神社の周辺に形成された町。

や行	
屋敷林	農家等の屋敷の周りを囲む樹林で、防風など厳しい気象環境の緩和や、防火等の防災機能を備えているほか、建築材の需給も目的として仕立てられたもの。地域独自のシンボリックな風景をつくることもある。
ユニバーサルデザイン	すべての人にとって使いやすいようにはじめから意図してつくられた製品・情報・環境等のデザイン。誰にでも公平に利用できる、使う上で自由度が高い、使い方が簡単ですぐわかることなど 7 つの原則から成り立つ。
義経ドリームロード	「義経街道」と呼ばれる源義経が屋島に向かって進軍した進路のうち、義経が上陸したとされる田野町の「勢合」から田浦町の「中王子」までの、小松島市内の義経ゆかりの地を結ぶ約 10km の道。

ら行	
ライフサイクルコスト	製品や構造物などの費用を、調達・製造、使用から廃棄までの段階をトータルして考えたもの。初期建設費であるイニシャルコストと、エネルギー費、保全費、改修、更新費などのランニングコストにより構成される。
緑被	樹木や草地等（山林や公園等の樹木、農地、芝地等）の植生に覆われた部分。
緑被率	特定地域（区分）に占める緑被の割合。



小松島市緑の基本計画

平成28年11月

発行：小松島市

編集：小松島市まちづくり推進課

〒773-8501

徳島県小松島市横須町1番1号